

第6回九州沖縄経済圏 スマートフードチェーンプロジェクト 事業化戦略会議



農業事業者の利益を拡大させ、日本国内の農業・食品産業のさらなる活性化につながることを期待される農産物・食品の輸出。高いポテンシャルを持つ九州沖縄経済圏の輸出拡大に貢献するため、農業・食品産業の競争力強化に資するスマートフードチェーンを考えます。

2024年10月3日(木)
13:00～17:00

ハイブリッド開催

会場+オンライン配信

電気ビルみらいホール

(福岡県福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館4階)

参加費
無料

参加申込
(事前申込み制)

QRコード又は下記URLよりお申込みください（会場先着200名）

申込期限：10月2日(水) 17:00

【URL】 https://prd.form.naro.go.jp/form/pub/naro01/q_sfc_sixthy



プログラム

<第1部>

□ 九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクトの 取組みと成果

(詳細は裏面参照)

<第2部>

□ 特別講演

演題：「九州沖縄経済圏の農畜産物・食品輸出拡大に向けたグローバル戦略」

講演者：北川 浩伸氏(日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO))

□ パネルディスカッション

テーマ：「九州沖縄経済圏における農産物・食品の産業競争力強化と輸出拡大」

モデレータ：森田 敏(農研機構)

パネリスト：北川 浩伸氏(JFOODO)／佐藤 文一氏(九州大学)／小田 保氏(九州の食輸出協議会)／
福山 博久氏(イオン九州(株))／堀口 大輔氏(鹿児島堀口製茶(有))／渡辺 裕一郎氏(九州農政局)

ポスター
セッション
17:00～
17:30

主催 / 農研機構

後援 / 一般社団法人九州経済連合会、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局、
独立行政法人日本貿易振興機構

事務局 / 農研機構九州沖縄農業研究センター ✉ q_smart_entry@ml.affrc.go.jp

TEL 096-242-7540/7559 FAX 096-242-7543

農研機構の取組発表課題

- ・九州沖縄経済圏スマートフードチェーンプロジェクト成果の事業化と輸出拡大に向けた農研機構の取組み 13:20～13:35
農研機構本部 総括執行役 兼 事業開発部長 田中 健一
- ・収量向上による国産大豆の安定供給化 13:35～13:50
農研機構九州沖縄農業研究センター所長 澁谷 美紀
- ・サツマイモ基腐病対策技術～防除対策と抵抗性品種の開発及び普及～ 13:50～14:05
農研機構本部 総括執行役 兼 植物防疫研究部門所長 大藤 泰雄
- ・緑茶新品種「せいめい」の産地形成と高品質・安定生産技術 14:05～14:20
農研機構果樹茶業研究部門所長 井原 史雄
- ・ウンシュウミカンにおけるシールディング・マルチ栽培技術の普及拡大 14:20～14:35
農研機構果樹茶業研究部門所長 井原 史雄
- ・質疑応答 14:35～14:55

特別講演者・パネリスト紹介

特別講演者 兼 パネリスト



北川 浩伸氏
日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO) 執行役
‘89年日本貿易振興会(当時)入会。ロンドンセンター、総務部総務課長、サービス産業部長、ハノイ事務所長などを経てジェトロ理事。‘21年7月より、JFOODO執行役をジェトロ理事と兼務し、同10月からJFOODO執行役。‘19年10月 ベトナム政府より「ベトナムの投資計画事業への貢献」に対し表彰を受ける。NHK「NHKスペシャル」、「クローズアップ現代」などテレビ番組にも解説出演。慶應義塾大学大学院商学研究科博士後期課程単位満期取得退学。

パネリスト



佐藤 文一氏
国立大学法人九州大学
マス・フォア・インダストリ
研究所 教授
(農研機構アドバイザー
ボード委員)

‘62年長崎県生まれ。‘88年4月通商産業省入省。同省では主に産業政策、中小企業政策、産学連携、研究開発、基準認証などを担当。欧州の日本政府代表部、秋田県副知事などを経て、内閣官房内閣審議官(科学技術・イノベーション政策担当)を最後に退官。‘24年4月より現職。



小田 保氏
九州の食輸出協議会
理事
(九州農水産物直販株式
会社 代表取締役社長)

北九州市出身。‘77年東陶機器株式会社(現TOTO)入社。以後30年余営業畑を歩み「流通は時代・社会環境の変化とともに変遷していくこと」を実感。‘06年TOTO北部九州販売代表取締役就任。‘10年(一社)九州経済連合会農林水産部長等を歴任、九州の農林水産業の発展には輸出拡大・販路拡大が不可欠との考えから九州農水産物直販(株)の立上げに実務責任者として参画。‘18年7月より現職。



福山 博久氏
イオン九州株式会社
食品コーディネーター部
地域・生産者支援チーム
マネージャー

‘87年にイオン九州株式会社入社後、主に農産商品部と農産物のPB商品開発に係り、九州力作野菜・果物のブランドを立ち上げた。現在、九州の食輸出協議会コーディネーターや福岡県GAP審議委員会委員、大分県ブランド・マーケティングアドバイザー等を兼任するほか、昨年は農林水産省の温室ガス見える化の実証実験・戦略的スマート農業技術の開発・改良に参加。



堀口 大輔氏
鹿児島堀口製茶有限
会社 代表取締役

‘82年鹿児島県志布志市生まれ。明治大学経営学部卒業後、株式会社伊藤園入社。‘10年に鹿児島堀口製茶/和香園に入社し、‘23年より現職。スマート農業とIPM栽培を組み合わせたスマートIPMを提案。「遊び心」「農業にエンターテインメントを」をモットーに、地元創生アグリプレナーとして地元活性化にも注力。



渡辺 裕一郎氏
農林水産省九州農政局
次長

‘87年4月に農林水産省入省後、生産局畜産部(乳製品調整官、畜産技術室長、畜産経営安定対策室長)、大臣官房参事官(国際機構グループ長)、近畿農政局次長を経て、‘23年7月から現職。



モデレーター
森田 敏
農研機構 理事

‘88年農林水産省入省後、地域農業研究センター(北海道、西日本、東北、九州)、農林水産技術会議事務局に勤務。主に水稻栽培研究(高温対策等)に従事。九州沖縄農業研究センター所長、NARO開発戦略センター長を経て‘24年4月から現職。博士(農学)。

会場アクセス

- [電車]福岡市地下鉄七隈線「渡辺通駅」から徒歩4分
西鉄天神大牟田線「薬院駅」から徒歩6分
- [バス]渡辺通一丁目バス停から徒歩1分
- [タクシー]JR博多駅より7分、福岡空港より25分